

消費者団体千葉県連絡会

1973年、オイルショックに端を発し、灯油、洗剤、砂糖、トイレットペーパーなどが店頭からなくなり、物価が高騰しました。消費者の生活を守るために、**1974年、物価対策千葉県連絡会が結成**され、あいつぐ公共料金値上げの反対運動等に取り組みました。

1975年、千葉県消費者保護条例の改正があり、消費者主権の立場から保護条例の中に消費者の権利を明記するなどの活動も行いました。

1976年、インフレ、物価値上げに反対し生活必需品を確保し、消費者、住民の生活と健康を守ることを目的として**名称を改め、消費者団体千葉県連絡会**となりました。

現在12団体が加入し、消費者団体間の活動の交流や情報交換を行うとともに、多くの団体に共通する課題についての共同行動などすすめています。

また、毎年、千葉県消費者大会や視察・研修見学会を開催し、消費者をめぐる課題についての学習・交流を深めています。

主な活動

1. 参加団体の活動経験、情報交換の交流のための活動
2. 千葉県消費者大会開催
3. 視察研修見学会実施
4. 意見表明やタウンミーティングの開催など

他団体等との取り組み

1. 全国消費者大会実行委員会参加
2. 全国消団連、消費者機構日本の学習会などに参加
3. 消費者行政充実ネットちば（消費者ネットちば）の活動に参加
4. 食料・農業・環境を考える千葉県フォーラム(事務局はJA千葉中央会)
5. ちば食育推進ネットワーク交流会参加
6. 千葉県消費者フォーラム in ちば実行委員会参加
7. 地方消費者グループフォーラム実行委員会参加
8. NPO 法人消費者市民サポートちば

審議会等行政への参加

1. 千葉県消費者行政審議会
2. 千葉県の食の安心安全協議会
3. 千葉県男女共同参画推進連携会議
4. 千葉県男女共同参画懇話会
5. 千葉県食育シンポジウム
6. 後発医薬品協議会
7. 千葉県営水道事業中期経営計画評価会議

消費者団体千葉県連絡会加入団体（12団体）

千葉県生活協同組合連合会、千葉県団地自治会連絡会、新日本婦人の会千葉県連絡会、千葉県民主医療機関連合会、千葉県職員労働組合、千葉県商工団体連合会、千葉土建一般労働組合、千葉県母親連絡会、障害者の生活と権利を守る千葉県連絡協議会、自由法曹団千葉支部、千葉茨城公団住宅自治会協議会、千葉県私立学校教職員組合連絡会、